

# 東北の工業時報

行發日廿十日一 回三月每  
代喜木高人行發總編印  
三廿町川新町平縣島福  
社報時工商北東 所行發

料告廣  
部一 部一  
錢卅月ヶ一 錢十金 部一  
圓三共稅郵年ヶ一

和★昭  
所版活  
町南町平縣島福

## 愈四月二日に

### 農工銀行

#### 臨時株主總會

#### 残る補缺が問題!

農工銀行に於ては去月十一長との間に協議が進められ日午後三時から同行重役室政友派からは八田宗吉氏に於いて重役會を開き取締民政派は馬場房時氏を推薦役二名の増員並に一名の補することに内定して居りた欠に付き協議の結果愈々明々問題であるのは残る補欠二日午後十時より臨時株主の一名で縣内から適當の人員總會を招集して右の選舉を物推薦するものと見られ行ふことに意見の一致を見 諸橋久太郎氏佐藤善右工門て散會した 而してその増氏等が下馬評にのぼつてゐ員取締役に付ては既に白石と頭取及び政民兩支部の幹事

## 準備全く成り戦塵渦

### 飯坂町議選

飯坂町會議員の選舉は農繁採進、柳屋兩派の戦塵渦期であり温泉の書き入れ時採進派は町内からは同情も期である六月十九日を繰上りあり今回は是非でも勝たせて来る五日に行はれるがねばならぬとの必勝の意氣既に各候補は陣容をどとの凄まじく最後の五分間までへ前哨戦の火蓋は切つて落能く奮闘せば榮冠は占め得られ今や本格的運動に移りものと見られてゐる最後の榮冠は我れにと俄然殊に今回は柳屋派の大御所緊張振りをして戦塵渦渦巻く島貫柳吉氏は來年四月には町長の任期派となつてゐるのであると

## 東白川郡宮本村に

### 松川葉の記念碑建つ

年々海外輸出の産額を増しつゝある松川葉と云へば信夫の松川が田村が原産地の如く見られてゐたが此度端しなくも東白川郡宮本村大原が松川葉の原産地たることを知れ、かゝる由緒深き地を捨て置くに忍びず村長瀬谷清藏、村會議員、我妻一郎の諸氏發越となり記念碑を建立することとなり左の役員を任命して目下工事中なるも本月下旬には落成する見込であると

- |   |
|---|
| 町長の改選期と云ふ問題も控へ種々交錯した場面を展開してゐる際とて非常に重大なる時期に直面してゐるので大なる犠牲を拂つても勝たねばならぬとのこと目下各方面の話題にのぼりつゝある顔觸れは |
| 柳屋派   |
| 島貫 柳吉(再)  |
| 島貫 清作(同)  |
| 安齋 今助(同)  |
| 西山友太郎(新)  |
| 佐藤 源吉(再)  |
| 石堂憲之助(同)  |
| 渡邊 春信(同)  |
| 但木 文薫(同)  |
| 民政派   |
| 半田孝五郎(再)  |
| 佐藤 秀藏(同)  |
| 草野清五郎(新)  |
| 丹野 爲作(再)  |
| 宮島 龍雄(新)  |
| 金子 宗光(再)  |
| 磯部 盛記(新)  |

## 實際的の手腕家

### 前島憲平氏

#### 鐵興社の今日あるは氏の力

株式會社鐵興社の常務取締りして 研究と改良に心を砕役工場長として敏腕を揮ひき同社の發展を期しつゝある前島憲平氏は東京高等工業學校出身の秀才に氏は眞摯にして温厚なる人として東北帝國大學理學部に格者にして上下の信望厚く學び、その技術の拔群なる技師國保氏、田村技手及びを認められ今より十餘年前事務では阿部伊藤の諸氏等に鐵興社に招聘せられたるは克く氏に従ひ忠實に各自人にして氏は自己の修むるの業に精勵しつゝありと之學術を應用して其の製品に於ては氏の多情の發露を茲に至異彩を放ち製鐵に巧妙を現らしむるのである

## 石川郡蓬田村は

### 四月九日に村會改選

石川郡蓬田村々會議員は去めである、その結果選舉執月十三日總辭職をなしたが行日は來る九日と決定し大農繁期の選舉を避くるがた休立候補届出で見た今日

## 痔、神経痛の

### 靈湯! 谷津作温泉

田村郡小野新町

## 廣太屋旅館

常磐線平驛から磐越線へ同線旅館廣太屋は當地第一乗換で一時間余り小野新一の旅館にして最近増築を大竹徳之助町驛へ着く、汽車が驛構内なし堂々たるかまへをなし小野彌次郎町驛へ入る處右窓の山の手三主人二瓶彦太氏は田村郡瀨谷清藏四軒の温泉旅館を見る、之根村の人にして大正十五年小平竹松が、痔、神経痛の靈湯と頭より同業に従事し使用人に便利でありその費用も一特に痔神経痛には特効ある我妻 品吉 鑛泉である、大切に尊敬して扱ふために、地方色豊かなこの湯治

## 今年は大々的の宣傳

### ボンポリや電飾に

棚倉町地方は漸く訪れた春ボリや花電氣で同公園を飾の暖かさに古跡であり櫻のり不夜城を現出せんとする名所である龜ヶ城公園を水意氣込みである同地方の開郡南線開通の今日全力をあ花は四月第二日曜頃からとけて宣傳すべく各方面で考見られ盛りを待つ茶店はお案中である一般商店はボンツツ準備を行つてゐる

## 片倉兩羽製糸所と

### 辰野賢造氏

片倉製糸紡績株式會社片倉眞に慈父の如く慕はれつゝ、兩羽製糸所が山形縣富島町ある辰野所長の人格も思はの發展に資せるは今更云ふれて床しいものがある之れまでもないが、常務野崎氏偏に氏の徳の致すところであが施設經營のよろしきを得ある、氏よ、自重して高島と共長辰野賢造氏の片倉兩羽製糸所のために一功績も又多とせねばならぬ層の光輝あらじめんことを業手をして何の不平もなく望むのである

延び延びとした氣分で湯浴場もまた捨てたがたいところながり出来き、同旅館に一度があり旅のうさ晴し汚れ落たりと泊つた者は二度行きしには一度行くのも面白いなくなり、回を追うて親しことと思ふ、浴場も設備がみが増し親戚以上の知己に出來て居り、泉質は重炭酸なつたかのやうな氣になるナトリウム、重炭酸カルチ廣太屋は親切な旅館でありウム、重炭酸々々化鐵、重炭名湯と相待つて評判より以酸マグネシウム、メタ硅上の繁榮振りを示してゐる、酸遊離炭酸等が主成分である宿料は一圓位より三圓位である。慢性リウマチス、切傷ありその外に自炊制度も中氣、婦人病、花柳病、痔るため永い滞在客には非常神経病等凡ての病氣によく便利でありその費用も一特に痔神経痛には特効ある日四五十錢位のことであるとのことである。

定員十二名に對し十八名ののは坪井福定、阿郎貞三亂立を見てゐるので相當混久保木永吉、大和田貞良亂を來すものと見られてお澤村豊松氏等であるるが絶体安全と目されて居

龜ヶ城櫻の装ひ

八面觀

▲飯坂町の某町會議員は國勢調査のとき無職と書いたこと、来る昭和九年の國勢調査には穴掘りが商賣だから六尺と書くこと云ふ話

▲飯坂の某料理店の主人に婦が氣になつて仕事も出来ぬ薄野呂が居るよ

▲飯坂の某政治ゴロに奇怪なる事件ありと云ふが一體何でせう探知してから飯坂の某吏員は旅館に毎夜大きな顔をして出入するの勝手な話だが、他の旅館を監視するのは不可ない

▲最近飯坂の女中達お腹がふくれ出して居るがなんだんべい、春期さして發展するからよ

▲町會議員の肩書を以つて人の嫌に勢力を張つて居る三百ゴロは肩書を四角にして歩いて顔が三角になつて見えるワ

▲近頃の奥さんとお鍋君「奥様それは何です」「昨日福島から旦那様が買つて来た自動秤です、お臺所へ置きますから出入商人が品物を持つて来たら掛けて見てから受取りなさい」左様で御座いますか、先程酒屋からお味噌を一貫目取りましたから早速掛けて見ませうアラ奥様 九百五十匁の

▲警中卒業の當夜×××エーから出て来た七人組の學生南町の一角でヨタヨウらしき若ものとの出會ひ「早いところヤツテきたのか」とのこと記者はヤツテ来たその言葉が不明からない

▲在校中から女給等を活動館へ同伴して居る學生の概嘆するの無理はない

東白川郡宮本村 村長 瀨谷清藏 助役 水野艶信	東白川郡宮本村松川 消防組頭 水野政三	東白川郡宮本村松川 材木商 鈴木亀吉郎	全宮本村會議員 岡部清一 久保木三次郎 佐川政人 我妻政之助 大竹平次	全宮本村松川 我妻源之助	全宮本村松川 我妻常藏	石城郡入遠野村 村長 樋口幸右工門	石城郡上遠野村 消防組頭 上遠野庄吉	全 郵便局長 松本幸太郎	湯本町 品川白煉瓦株式會社 湯本工場
-------------------------------	------------------------	------------------------	--	-----------------	----------------	----------------------	-----------------------	-----------------	--------------------------

石城郡川前村長 宇佐美今次 同助役 永山忠二 石川町長 西牧六郎 助役 迎要次郎	石川郡母畑村 渡邊光英	石城郡淺川村長 矢吹勝之助	東白川郡鮫川村 芳賀金之助 本郷留藏 宗田重一 全郵便局長 大池康義	全消防組頭 佐藤主税	全副組頭 芳賀一郎 全青年團長 水野重世 全副團長 松本長治	鮫川村會議員 藤田佐一郎	芳賀仙之助 北條一 金澤卯之吉 吉田修也 高坂百登吉 中川西周之助
--	----------------	------------------	--	------------	--------------------------------------	-----------------	--

窪木源次郎 山形孝三郎 松本市三郎 松本市之助 菊地常吉 湯座一男 溝井信之助 蛭田茂信 關根光丸 鈴木	鮫川村小學校長 江原三郎 長田政一郎 蛭田邦次 東白川郡竹貫村長 大樂彦次郎 赤坂運作 全助役 綠川理生	全消防組頭 野木喜久次 全村會議員 根本正信	根本正信 矢内常吉 大樂喜一郎 矢内才一郎 東白川郡竹貫村 矢内清治 全田口小學校長 根本兵右工門	田郡村小野新町小學校長 大木喜代之進
---	---	---------------------------	--	-----------------------

平町新川町 區長 長小次郎	平町新川町 近盛馬目支店 渡邊又吉	平町新川町 清水藥局 藥劑士 清水等	平町五丁目 山野邊藥局 藥劑士 山野邊東次郎	平町月見町 區長 根本一馬	平土木監督所長 小林清吉	萩原鑛業部 萩原申八	平町七丁目 工藤鑄造所	久釜屋商店 警城平町五丁目 電話九番九九番 東京振替貯金口座一〇六五九	平町新川町 木村電機商會 電話一七九番	平町鎌田 區長 金成國雅
------------------	-------------------------	--------------------------	------------------------------	------------------	-----------------	---------------	----------------	--	---------------------------	-----------------